

“健康食品のグローバル展開”

～ 医薬に頼らない健康体の実現に向け日本の健康食品を世界へ ～

日時:2020年2月20日(木)

14:30～18:00 (14:15会場 定員60名)

場所:(一財)バイオインダストリー協会

(地下鉄日比谷線「八丁堀駅」下車すぐ) <https://www.jba.or.jp/access/>

14:30～14:40 はじめに

14:40～17:30 講演*

17:30～18:00 継続ディスカッション・交流会・名刺交換会

*本講演は同日12-14時で開催する第4回JBA機能性食品研究会とのジョイントイベントとして行います。

講演1 14:40-16:00 ((御講演:14:40～15:45(65min)+質疑応答:15:45～16:00(15min))

「タイの食品市場と規制の動向、機能性食品の展開可能性について」

独立行政法人日本貿易振興機構 バンコク事務所農林水産・食品部長 福田かおる氏

ASEANの中でも日系企業の進出が多く、日本産食品の輸出金額、日本食レストランの数共に多いタイ。少子高齢化という課題を抱え、「健康」をテーマとした市場に注目が集まっている。タイは世界への食品輸出国でもあり、世界の規制の潮流を踏まえて自国規制をアップデートしていく動きが特徴的。既に砂糖税やトランス脂肪酸規制等が導入されたのに続き、塩税の導入や食品法改正も議論され、「健康」を切り口にした規制の動向も非常に興味深いものとなっている。今回、タイを中心にASEAN諸国の食品市場の現状、食品をめぐる規制の動向の解説、ASEANの要であるタイにおける機能性食品の展開可能性や課題についての検討材料を提供頂く。

講演2 16:05-17:30 ((御講演:16:05～17:10(65min)+質疑応答:17:10～17:25(15min))

「多様化する消費者需要、その中で期待される機能性食品」

三井物産戦略研究所 技術・イノベーション情報部 シニアプロジェクトマネージャー 庄司直美氏

食は生命維持のために必要な栄養素の摂取が基本となるが、一般的に所得の増加に伴い、量的なニーズが高まり、続いて、質的なニーズが顕在化する。量的なニーズでは、美味なるものを大量に且つ楽しく食べたいということが追求され、質的なニーズでは、食による健康維持と向上、安全・安心が求められるほか、環境負荷低減といった食を通じた持続可能な社会への貢献が求められる。近年、量的なニーズを追求する動きが先進国で引き続き見られる一方で、新興国においては質的なニーズを求め始め、世界的に消費者の食への需要は多様化しているといえる。今回、多様化する消費者需要、特に食による健康向上に関する動きについて紹介するとともに、これらニーズに対して期待される機能性食品、個別化栄養への取組みの最前線などを紹介頂く。

講演会参加費：JBA法人会員：無料 JBA個人会員(アカデミア所属)：無料

JBA法人会員でない企業(事業者)に所属する個人会員：5,000円(税込) 非会員：10,000円(税込)

申込先：講演会参加希望者は2月18日(火)までに、JBAホームページからお申込み下さい。 <https://www.jba.or.jp/>

問合先：(一財)バイオインダストリー協会 先端技術・開発部 (担当：近藤・矢田) 電話：03-5541-2731

講師紹介

福田 かおる

独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）バンコク事務所 農林水産・食品部長

2008年

東京大学法学部卒

2008-2013年

農林水産省、国土交通省勤務

観光による地域振興施策の企画・実施、
森林の間伐を促進するための法令改正 等

2013-2015年

長期在外研修

タイ王室財団等でのインターンシップ

コロンビア大学国際関係公共政策大学院（米国）卒

2015-2018年

農林水産省勤務

TPP関連業務、漁船・漁業の保険制度の改正、二国間交渉の調整 等

2018年～ 現職



おいしいものが大好きです。日本のおいしいものをタイに届けるべく、
タイの規制や市場について調査・情報提供したり、タイ政府と調整をしたりしています！

庄司 直美

株式会社三井物産戦略研究所 技術・イノベーション情報部

シニアプロジェクトマネージャー

1998年

横浜市立大学商学部経済学科卒

1998年

株式会社サカタのタネ入社

知的財産関連全般の業務を担当

2002年

慶應義塾大学大学院経済学研究科修了

2002年

株式会社物産IP入社

ナノテクノロジー関連の知的財産関連全般の業務を担当

2007年～現職

三井物産のインハウスシンクタンクとして、三井物産の
ビジネスへの貢献を目指し、調査・研究を行う。

農林水産・食品及びバイオテクノロジー分野を担当。

